

林業普及週間現地情報(5/29～6/2)

森林管理課

松くい虫薬剤防除が終了

5月29日（月）

平成29年5月29日、松くい虫薬剤防除事業の2回目の薬剤散布が、実施箇所すべてにおいて無事終了した。

今年度は、今帰仁村、本部町、名護市、恩納村の高度公益機能森林（59.9ha）の散布を行った。散布実施の際には、本センターの普及員をはじめ森林整備班職員が分担して指導監督にあたった。

1回目の散布は、マツノマダラカミキリの羽化予測（今年度は4月29日）前の4月17日から、2回目は5月22日から実施し、天候にも恵まれ、概ね計画通りに終えることができた。

松くい虫被害対策は、薬剤散布、被害木の伐倒駆除、薬剤注入等の事業により、1年を通して被害の蔓延防止に取り組むものである。

近年、北部地域の松くい虫被害は、本部半島周辺、名護市旧屋我地村周辺地域で著しいことから、林業普及指導員としても、今年度も引き続き市町村や森林組合等への指導・連携により、効果的な防除対策を実施する。



歩行しながら散布



ハシゴ上から散布

報告者：北部農林水産振興センター 宇地原、比嘉、大城)